

第 36 回静岡県特別支援学校高等部合同作品展

1月23日（金）～1月26日（月）までの4日間、静岡市のグランシップにて「第36回静岡県特別支援学校高等部合同作品展」が開催されました。

今回は、体育祭で自分が一番活躍している場面を、粘土で表現した立体作品を出品しました。最初は、どのように自分の表現したいポーズを形作ったらよいか芯材を動かしながら悩む様子もありましたが、粘土での肉付けを始めると夢中になって立体に仕上げていきました。「この腕をもう少し上げたい。」「自分の顔は粘土ではなく絵の具で描いて表現したい。」「大玉はこの材料で作りたい。」等、生徒それぞれが完成をイメージしながらたくさんの思いをもって、最終的にどれも躍動感のある素敵な作品に仕上がりました。

またこの作品展では、作業学習で製作した陶芸班の製品も展示させていただきました。日頃の生徒たちの成果を、多くの先生や一般の方に見ていただくことができました。

